

带広開発建設部 Web 広報誌

【 H25.3.26 第5号 】

## 带広·広尾自動車道 中札内 IC~更別 IC 間 開通

帯広・広尾自動車道は、帯広市を起点として広尾町に至る延長約80kmの一般国道の自動車専用道路です。

この度、中札内ICから更別ICまでの延長6.5kmが完成し、3月17日(日)に開通記念式を行い、15時から供用開始しました。

今回の開通によって、帯広・広尾自動車道の供用は 42.5 kmとなり、一層の物流の効率化や、地域間交流の活性化、南十勝地域における医療の安定性向上が期待されます。



謝辞を述べる大内部長



米沢帯広市長

記念式典には、約150人が出席、帯広・広尾自動車道早期建設促進期成会長の米沢帯広市長が式辞の中で関係者への謝意を表すとともに広尾町までの延伸に向けて活動を続けていくことを表明しました。

続いて、中川、清水両衆議院議員、高橋道知事の代理として橋本十勝総合振興局長が祝辞を述べられ、道内の高規格幹線道路の供用率が本州より下回っている現状を説明、「広尾までの延伸を願う」と祈念されました。



中川衆議院議員

謝辞として、岡出更別村長から悲願であった開通を 喜ぶとともに、今後のまちづくりにつなげていく方針 を示され、大内帯広開発建設部長も「今後も更なる整 備に全力を尽くしたい」と述べられました。

式典終了後、更別ICに移動し、地権者代表ら十名による鋏入れがされ、更別IC側から中札内方面に向けて関係者による走り初めが行われました。



清水衆議院員



橋本十勝総合振興局長





岡出更別村長

今回の開通によって、北海道内の高規格幹線道路は 1,000 kmを超えることとなり、テープカット後の走り始めでは、ばんえい競馬のリッキー、更別村のどんちゃん、中札内村のピータンといった沿線自治体のマスコットキャラクターが 1,000 km地点で来賓車両を出迎えました。







左から、リッキー(ばんえい競馬)、どんちゃん (更別村)、ピータン(中札内村)

今回の中札内IC〜更別IC間の開通に関する詳細は、帯広開発建設部ホームページに掲載されています。

各ICへの進入経路についても載っていますので、是非ご覧ください。

→ <a href="http://www.ob.hkd.mlit.go.jp/hp/douro/130317kaitsuu.pdf">http://www.ob.hkd.mlit.go.jp/hp/douro/130317kaitsuu.pdf</a>